

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 工業 科目 自動車工学①

教科： 工業 科目： 自動車工学① 単位数： 1 単位

対象学年： 第 2 学年 コース 自動車

使用教科書： (自動車工学 1・2 (実教出版))

教科 工業

の目標：

- 【知識及び技能】 工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

科目 自動車工学①

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわり、自動車のとりまく環境問題について理解する。 自動車にかかわる基礎知識を学び、自動車を走らせる動力の発生などについて理解する。	自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわり、自動車のとりまく環境問題について思考判断し、表現できる。 自動車にかかわる基礎知識を学び、自動車を走らせる動力の発生などについて、表現できる。	自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわり、自動車のとりまく環境問題について関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につける。 自動車にかかわる基礎知識を学び、自動車を走らせる動力の発生などについて関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 人と自動車 【知識及び技能】 自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、基礎・基本を理解すると同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し、また、実際に活用することを身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車が環境に与える各種の影響および交通災害について、自ら思考・判断し、さらに、進んで環境保全や安全対策、省エネルギーなどに取り組む能力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわりなどに関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	1. 自動車の発達 ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、基礎・基本を理解すると同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し、また、実際に活用することができること。	○	○	○	1
	2. 自動車のあらまし ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【思考力、判断力、表現力等】 自動車が環境に与える各種の影響および交通災害について、自ら思考・判断し、さらに、進んで環境保全や安全対策、省エネルギーなどに取り組む能力が身につけている。	○	○	○	2
	3. 自動車産業 ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【学びに向かう力、人間性等】 自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわりなどに関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	2
定期考査			○	○		1
A 単元 人と自動車 【知識及び技能】 自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、基礎・基本を理解すると同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し、また、実際に活用することを身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車が環境に与える各種の影響および交通災害について、自ら思考・判断し、さらに、進んで環境保全や安全対策、省エネルギーなどに取り組む能力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわりなどに関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	4. 自動車と社会 ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、基礎・基本を理解すると同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し、また、実際に活用することができること。	○	○	○	2
	5. 自動車と安全 ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【思考力、判断力、表現力等】 自動車が環境に与える各種の影響および交通災害について、自ら思考・判断し、さらに、進んで環境保全や安全対策、省エネルギーなどに取り組む能力が身につけている。	○	○	○	1
	6. 自動車と環境 ・教材 自動車工学 1・2 (実教出版) 一人 1 台端末の活用	【学びに向かう力、人間性等】 自動車の発達の過程をたどり、自動車のあらましや自動車の産業、自動車と社会のかかわりなどに関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	2
定期考査			○	○		1

